

令和3年度部局運営方針

生涯学習部

運営方針

生きがいを持っていきいきと創造的に暮らせる社会の実現

市民一人ひとりが生きがいを持って、いきいきと創造的に暮らせる社会を実現するために、市民がつながり、地域がつながる場をつくり、子どもの育ち、市民の学び、スポーツ、文化活動を支援します。

【重点施策】

生涯学習関連事業の推進



【めざす方向】

文化会館、市民交流センター、スポーツ施設等の生涯学習関連施設は、指定管理者を通じて効果的かつ効率的に管理運営し、各分野において様々な生涯学習関連事業を展開します。
特に、地域活性化に寄与するシティマラソン大会の企画開催や、公民館と小学校の複合化に向けた調査・研究を進めます。
また、市民交流センターの管理運営方法も含めたあり方について、検討します。

子どもを守り育む環境づくりの推進



待機児童を出すことなく、放課後児童会の安定的な運営を行うとともに、放課後子ども教室等の充実を図りながら、子どもたちの安全で安心な居場所の確保に努めます。
また、青少年健全育成関係団体やPTAなどの連携を進めながら、地域や家庭の教育力を高める取り組みを支援します。

歴史文化遺産の保護・活用の推進



令和元年度に策定した河内長野市文化財保存活用地域計画に基づいて、指定文化財の保存、継承のために補助事業の適正執行を図ります。
また、日本遺産関連事業（調査研究、普及啓発、情報発信）を推進することで、本市の魅力発掘、次世代を担う人材の育成、市外へ向けての情報発信を行います。
この他、市内の年中行事や伝統行事を調査・研究し、社会教育・学校教育の教材として活用できるよう河内長野版『歳時記』の編集を進めます。

図書館サービスの推進



第4次子ども読書活動推進計画を推進するとともに、ICTを活用した図書館サービス（電子書籍等）の充実、利用者に対応したサービスの充実、図書館資料を活用した行政支援、郷土資料の活用ほか、図書館サービスの充実を進めます。
また、英語村構想事業と連携した、英語多読資料の整備・普及に取り組みます。